

こども部会の取り組み

メンバー

- ・社会福祉協議会障害者相談支援事業所 森さん
- ・北但広域療育センター 稲津さん
- ・出石精和園児童通所支援事業所ぽけっと 島田さん
- ・児童発達支援 そらまめはうす 大野さん
- ・放課後等デイサービス ひみつきち 古川さん
- ・放課後等デイサービス スローウオーク 西村さん
- ・障害者基幹相談支援センター 田中さん
- ・豊岡市教育委員会 こども教育課 川島さん
- ・豊岡市役所 社会福祉課 磯さん
- ・豊岡市役所 健康増進課 福田

1 こども部会 5回実施

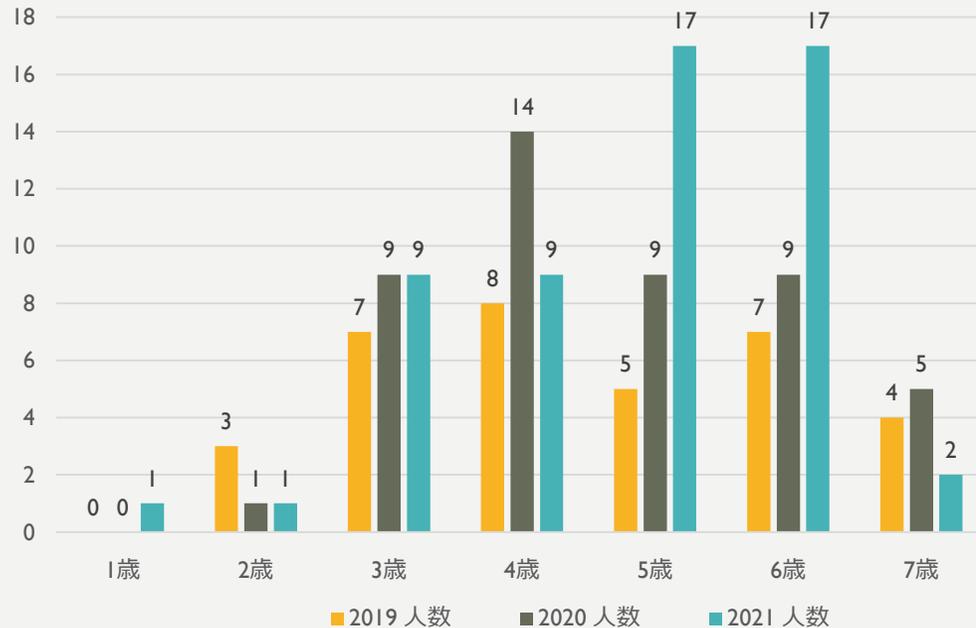
2 情報交換会 7月7日(木)16機関 22名参加

3 お話カフェ

時期	場所	内容	スタッフ	参加者
9/9	らみい	「障害や特性のあるお子さんの放課後の過ごし方」 情報交換会	稲津・西村・川島 福田・託児2名	7名
10/23	ひみつきち	「学校の選択・就労の準備」 出石特別支援学校 進路指導部 原田 哲也先生	古川・大野・西村 稲津・島田・川島・磯	9名
11/16	そらまめはうす	「就学・進学について」 豊岡市教育委員会 こども育成課・こども教育課	大野・稲津・川島 田中・磯(富山)	11名
12/12	立野庁舎	「こどもの思春期にどう向き合うか」 情報交換会 豊岡南中学校 田淵 康夫先生	稲津・大野・古川 田中・福田	4名

現状と課題

年齢別福祉サービス 新規申請者数



児童の福祉サービス申請者数

	2019	2020	2021
合計	37	58	69

- 児童にかかる福祉サービス利用申請者が倍増
- 早期に発見し、発達とともに、課題が変化するので、卒業がなく療育が一杯になる。
- 就学前には、集団療育を希望される。
- 5歳児発達相談で、療育が必要な子が入れる集団療育がない。

相談支援専門員の一人当たりの件数

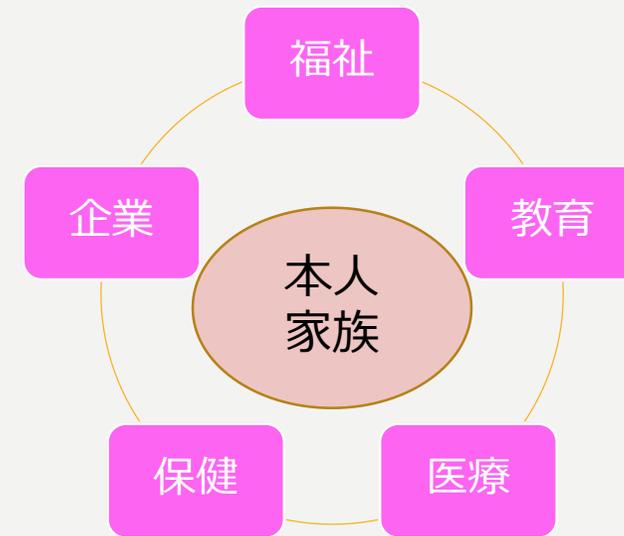
豊岡市	養父市	朝来市	香美町	新温泉町
99.8人	34.2人	81.9人	57.5人	67.1人

児童のセルフプランは、100件を超える

現状と課題

- ★セルフプランが増加し、受給者証の発行はできている。
 - 療育の待機者が20名以上ある。
- ★療育の受け入れ先が足りない。
 - 週に1回の療育となっており、希望通りの回数・場所を利用できない。
- ★就学前の幼児に療育を利用してもらいたい。
 - 放課後等デイサービスのほかの事業所へのつなぎや利用の回数を減らしている。
- ★身辺自立ができていない児童は、市の放課後児童クラブ（学童）を利用できない。
 - 保護者が就労している場合、毎日放課後等デイサービスを利用する必要がある。
 - 障害のある子どもの放課後児童クラブの入所について、教育委員会と協議していく。
- ★放課後等デイサービスを卒業した、子どもの受け皿がない。
 - 小学校高学年や中学生の行ける場所（学習支援やソーシャルスキル）が必要
- ★サービスの場所が豊岡地域に偏っている。
 - 送迎問題（広大な地域で、送迎が長時間化し、療育の時間が減少）

2023年度の方向性



お話カフェ

- ・ テーマを決めた研修や気軽に情報交換できる機会
- ・ 施設見学を兼ねて、いろいろな事業所で実施

情報交換会

- ・ 2021～2022年度は、こどもに関する事業所のみで実施
- ・ →教育関係者も一緒に開催し、教育と福祉の連携を強化
- ・ それぞれが、次の支援や相談先につなげてくこと

こども部会

- ・ 教育関係者に関わってもらい、部会の活動に幅が出てきた。
- ・ 課題について検討し、少しでも確実に1歩前に進む
- ・ 特別支援学校の統合に関する新プランに、市を通じて県に要望していく。